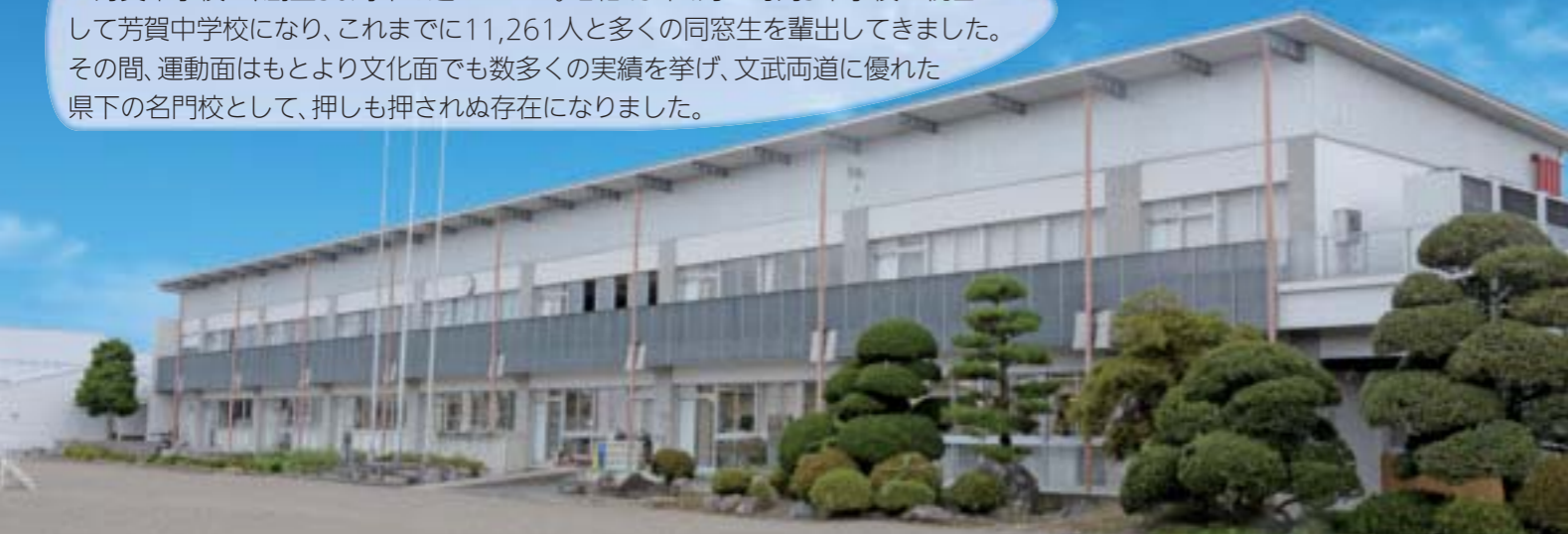


芳賀中学校創立50周年

園学校教育課学校教育係 ☎028(677)1414

芳賀中学校は、創立50周年を迎えました。昭和45年4月に町内3中学校が統合して芳賀中学校になり、これまでに11,261人と多くの同窓生を輩出してきました。その間、運動面はもとより文化面でも数多くの実績を挙げ、文武両道に優れた県下の名門校として、押しも押されぬ存在になりました。



芳賀中学校の校章・校歌

校章



校章のデザインは、旧祖母井中学校出身の山本耕二さんの作品です。ハガのハと三校統合(南高根沢中・水橋中・祖母井中)の意味を図案化し、生徒のたくましさ・柔和を象徴したそうです。

校歌



校歌は、昭和46年に制定されました。51編の応募の中から、芳賀中学校長も務めた杉田浩二郎さんの歌詞が選ばれました。作曲は、東京音楽学校(現東京芸術大学音楽学部)教授の平井康三郎さんによるものです。校舎建設中の昭和46年2月、当時の芳賀高校体育館で、校旗樹立と併せて校歌制定の記念式が行われました。

創立50周年に感謝



芳賀中学校
大根田佳夫校長

昭和45年4月に、町内3つの中学校が統合し開校した本校が、50周年という記念すべき大きな節目を迎えることができました。本校発展のためにご尽力いただきました皆さま方へ深く感謝とお礼を申し上げます。今後とも町民の皆さまの期待に応えるべく、明日の芳賀町を担う生徒の育成を目指して努力してまいります。今後とも皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

伝統ある芳賀中学校の生徒であることを誇りに思います。また、芳賀中を築き上げられてきた先輩方や地域の皆さまのおかげで充実した学校生活を送れることに感謝いたします。そして、伝統と誇りを胸に、何事にも恐れず立ち向かっていきたいと思っております。この伝統と歴史を後輩たちにも受け継いでいってほしいです。



芳賀中学校生徒会長
山澤拓真さん

芳賀中学校における廃品回収大変お世話になりました

今年1月、芳賀中学校創立50周年記念式典のため廃品回収を実施したところ、町内全域から多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。記念式典は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためやむを得ず中止となりましたが、廃品回収による益金100,434円は、記念品等に活用させていただきます。



芳賀中学校の歴史

昭和			45年 町議会で中学校統合を決議
	▲旧祖母井中学校	▲旧水橋中学校	45年 祖母井・南高根沢・水橋中学校を廃止
			45年 芳賀中学校を設置し経過措置として3教場を置く
	▲旧南高根沢中学校	▲設置後間もない芳賀中学校	46年 1号棟竣工、校歌制定、校旗樹立
			46年 2・3号棟竣工
			47年 音楽室・技術室・家庭室竣工
平成			47年 新校舎に移転開校し3教場を廃止
			47年 プール・屋内運動場竣工
			49年 柔剣道場・給食設備竣工
			51年 天体ドーム完成
			52年 弓道場完成
			53年 学校給食優良校として文部大臣表彰
			54年 自転車通学生ヘルメット着用
			54年 創立10周年記念式典、記念学校祭
			55年 全校生徒安全ベスト着用
			62年 校舎大規模改修(校舎外壁全面塗装)
			元年 優秀PTAとして文部大臣表彰
			3年 体操着更新
			3年 第1回2年生立志の船実施(北海道方面)
			3年 頭髪自由化
			4年 新入生からギア付自転車許可
			6年 ふれあいの森完成、第2運動場完成
			7年 国蝶「オオムラサキ」羽化に成功
			9年 NHK夏のラジオ体操会場
			9年 新制中学校創立50周年記念式典
			10年 全国中学校駅伝競走大会出場(男子準優勝)※県知事から特別表彰
		11年 創立30周年記念式典	
		19年 プレハブ校舎へ引っ越し、B・C棟改築開始	
		20年 新校舎昇降口陶板作成	
		20年 B・C棟耐震補強改修工事完了、B・C棟新校舎へ移動	
		21年 技術・家庭・音楽棟建築工事開始、A棟新校舎へ移動	
		21年 法務大臣から感謝状授与(社会を明るくする運動貢献)	
		22年 技術・家庭・音楽棟へ備品移動、技術・家庭・音楽棟建築工事完了、プレハブ校舎解体、弓道小屋設置・旧弓道小屋撤去	
		23年 青色回転灯搭載車運用開始	
		24年 校訓制定、教育目標改訂	
		25年 全日本少年軟式野球大会出場(準優勝)	
		27年 体育館耐震補強、大規模改造工事	
		28年 全国中学生創造ものづくり教育フェアアイデアロボットコンテスト全国大会応用部門優勝、特許庁長官賞受賞	
		29年 武道場解体工事	
		29年 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会	
		30年 コミュニティスクール指定(町教育委員会)	
令和			2年 全教室に電子黒板配置

～昭和から平成そして令和の時代へ～

受け継がれている言葉「志を立てて 今日を励まん 今日を学ばん」この言葉は、今も、脈々と変わらずにその思いを伝えていきます。「志を立てる」とは、自分の将来に向けて夢を持つこと、言い換えれば幸せな人生を送るための大きな目標を持つことです。その大きな夢・目標を実現させるために、「今日」すなわち「その日その日」を一生懸命に励もう、一生懸命に学ぼう、と呼びかけているのです。

この思いは、今も本校の学校経営ビジョンに生かされています。本校の「目指す学校像」は「すべての生徒と教職員が夢を育み 知を磨き(知) 心豊かに(徳) 汗を流して(体) 高め合う学校」です。つまり、学校としての夢(目標)を持ち、生徒と教職員がそれを共有すること、そして、それを実現させるために、教育目標にも示されているような知・徳・体において全員が高め合っていく学校であることを目指します。引いてはそれが、生徒一人一人の夢の実現につながっていきます。

芳賀中学校長 大根田佳夫